

『 基調の変換 』

accountability(文章責任)が趨勢を極めている現在、文書(もんじょ)では最高条件は書けません。

文書(法律)による最低条件が目標化している現在。

人間は不完全な存在ですから、成長や理想を目指し、badmarkをつけることは必要なことです。

人生には必ずハードルが必要です。

それを一緒に乗り越えて行ければそれで良いのです。

バッドマークを基調としている現在の教育。

子供達に“希望”を与え続ける事こそが、教育の一番大切な事ではないでしょうか。

つまり、

バッドマークから希望への基調の変換の必要性。

希望を与え、師が友と成っていく教育、今の教育に一番欠けている事です。

これは、若者達の早い死に繋がっています。

